

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院眼科では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：

落屑緑内障の治療に有効な新規溶剤の開発と評価のための症例集積研究

1. 研究の概要

緑内障はわが国における視覚障害原因第1位です。続発緑内障の原因として落屑症候群があり、通常50歳代から出現してくる疾患で、世界に6千万人程度存在すると推定されています。落屑緑内障はしばしば著明な眼圧上昇を引き起こし、急速な視機能低下をひきおこすことがあります。現在のところ落屑物質そのものをターゲットとした治療法はなく、点眼や緑内障手術で眼圧を下げることはできますが、原因となる落屑物質を排除することはできません。落屑物質は凝集タンパク質であることがわかっており、落屑物質を溶かす薬剤を見出す目的で本研究を計画しました。

● 本学の実施体制

【研究責任者】

宮崎大学医学部感覚運動医学講座眼科学分野 日高 貴子

【主任研究者】

同上

【研究分担者】

宮崎大学医学部感覚運動医学講座眼科学分野 池田 康博

宮崎大学工学教育研究部化学生命プログラム 大島 達也

2. 目的

落屑物質の溶解や抑制に役立つ新しい溶剤を開発し、治療薬として発展させることを目的とします。

3. 研究実施予定期間

この研究は、以下の期間において実施されます。

研究機関の長による実施許可日から2031年3月31日まで

4. 対象者

宮崎大学医学部附属病院眼科に通院または入院中の緑内障患者さんのうち、研究番号 O-0958（眼科疾患解明のための症例集積研究）の研究に、2025年6月～2031年3月31日の期間参加された患者さまが対象となります。

5. 方法

研究番号 O-0958 で収集した既存試料・情報の 2 次利用

・手術の際の残余検体

- ① 前房水
- ② 硝子体液
- ③ その他眼組織

診療録から、検体取得の時点での下記の情報を調査する。

- ① 患者基本情報：年齢、性別、病歴、診断名、家族歴、治療歴等
- ② 眼科的検査記録
- ③ 血液検査結果

収集した試料を用い溶解試験を実施します。

6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に特定できないように、数字や記号などに置き換えて使用いたします。

9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、個人情報保護や研究の独創性確保（あるいは、特許に関わる事象）に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、研究責任者が所属する診療科の法人運営費で行われます。

本研究は、企業および団体等と経済的な関与がないため、申告すべき利益相反はありません。

注1）臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式、医薬品・医療機器、検査・解析サービス等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部附属病院眼科

氏名：日高貴子

電話：0985-85-2806

FAX：0985-84-2065